



## 外国出張報告書

平成 27 年 7 月 30 日

1. 出張国名            エチオピア
2. 出張月             平成 27 年 6 月～7 月
3. 出張目的           第 4 期中期計画研究プロジェクトとしての小規模ため池等と森林植生管理への相互活用に関する実施可能性調査（F S 調査）：D

#### 4. 成果の概要

エチオピアおよび同国ティグライ州の農業、環境森林関係省庁、農業および森林関係の国立研究機関、大学および日本国在外公館等を訪問し、F S の目的である小規模灌漑施設および森林の現状、政策、および研究ニーズ等について情報収集を行った。また、次期プロジェクト構想に合致する候補地検討を行い、保存すべき優占樹種および森林タイプ、小流域内溜池の現状と活用可能性について調査を行った。森林から得られる便益について調査を行ったところ、地域産業である養蜂の推進において、草本植物も含め在来の森林植生の減少・劣化が課題となっており、その保全法が求められていることがわかった。